

# DailySaynie From MusicClass

本校 3F

## Rainbow Hall

レインボーホール



## どんな音楽も、誰かの心地よさだ。

文字をもたない民族はいても、音楽をもたない民族はいない。本当のところはわからないけれど、シジュウカラのさえずりが文法構造を持つことが明らかになったり、ブルキナファソ・モシ族の太鼓言葉のことを耳にしたりすると、にわかに信じたくなる言説である。

ところであなたは音楽が好きだろうか。一口に音楽といっても、そこには「表現」と「鑑賞」という二つの営みがある。歌う、演奏する、作るといった「表現」は好みが分かれる。その一方、人それぞれ好みや程度はあれど、「鑑賞」が嫌いな人はいない。TV番組や動画サイトを観るときに、あるいはゲームをする

ときにわざわざBGMを消してそれらを味わう人はいないだろう。人間にとって音楽とは、本能的に心地いいものなのだ。

もちろん、人にはそれぞれ好みがあるから「すべての人に愛される音楽」は存在しない。それと同時に「すべての人に嫌われる音楽」もこの世の中に存在しない。この世に存在するすべての音楽は、どんな音楽も、誰かの心地よさだ。知らない音楽に触れてその良さを探ることは、他者に寄り添い、共感することに他ならない。

学びとは“未知”を“既知”とし、世界を広げていく営みである。音楽の授業がその一助となるなら、これ以上の喜びはない。(山口)

### レインボーホール

本校3Fに設置されている冷暖房完備の小劇場・講義棟。区内中学校としては珍しい施設である。約140の座席があり、学年集会や合同授業、合唱コンクールの練習や吹奏楽部の定期演奏会にも使用される。区内行事開会式などのセレモニーのために外部に貸し出されることもある。

# 音楽の授業 活動例

| 5 分間鑑賞 |           |                |                |     |
|--------|-----------|----------------|----------------|-----|
| 日      | 曲名・楽譜・楽譜  | 曲名             | ジャンル           | 作曲家 |
| 1      | パティ・スミス   | Ask the angel  | パンクロック         |     |
| 2      | ビル・エヴァンス  | Wall for Debby | ジャズ (トリオ)      |     |
| 3      | ストラヴィンスキー | 春の祭典           | クラシック (オーケストラ) |     |
| 4      | 100       | C              | ポストロック         |     |
| 5      | エドワード・ピアフ | 愛の賛歌           | シャンソン          |     |

## 5 分間鑑賞 全学年(鑑賞)

「この世に存在するすべての音楽には、誰かが好きな理由がある。」を合言葉に、毎授業の導入に行っている活動です。鑑賞で扱うクラシックや日本の伝統音楽はもちろんのこと、時には生徒のリクエストも取り入れながら、ジャズやファンク、メタルやパンク、ワールドミュージック、エレクトロニカ、ミニマルミュージック、ノイズミュージックなど幅広い音楽を取り上げ、その魅力を探ります。



## 指揮者の役割を考えよう 第 2 学年(器楽・鑑賞)

江戸川区主催で第 2 学年を対象として毎年開催される「音楽鑑賞教室」。生のオーケストラを味わう貴重な機会を、より深い体験にするための活動です。ベートーヴェンの交響曲第 5 番第 1 楽章。有名な動機は、指揮の難所としても知られますが、世界の巨匠たちはどのように合図を出しているのでしょうか。リコーダーでの合奏と指揮体験を通じて、指揮者の役割を考えます。

| ・次のリズムに合うことばを探そう。 |                |               |
|-------------------|----------------|---------------|
| (1)               | (2)            | (3)           |
| ( ) ( コー ヒー )     | ( ) ( サイ ダー )  | ( ) ( ラー メ )  |
| ( ) ( ) ( )       | ( ) ( ) ( )    | ( ) ( ) ( )   |
| ( ) ( ) ( )       | ( ) ( ) ( )    | ( ) ( ) ( )   |
| ( ) ( ) ( )       | ( ) ( ) ( )    | ( ) ( ) ( )   |
| (4)               | (5)            | (6)           |
| ( ) ( カ ス テ ラ )   | ( ) ( ク ッ キー ) | ( ) ( ワ ッ フ ) |
| ( ) ( ) ( )       | ( ) ( ) ( )    | ( ) ( ) ( )   |
| ( ) ( ) ( )       | ( ) ( ) ( )    | ( ) ( ) ( )   |

## リズムをことばで表そう 第 1 学年(創作)

音符を読むこと・書くことは、音楽を表現するうえで欠かせない力ですが、考えすぎてわからなくなってしまう生徒が多いのも事実です。四分音符と八分音符、八分休符からなるリズムを「サイダー」「ステーキ」「ワッフル」といった身近なことばで楽しくとらえて、音符の読み書きの能力を身に着けていく活動です。ここで得た技能をリコーダーの読譜やオリジナル曲の創作活動につなげていきます。



## ギターの音楽に親しもう 第 3 学年(器楽・鑑賞)

誰しもが憧れるギターは、古い歴史をもつ楽器のひとつです。16 世紀ごろから使われていたギターが今の形になった理由を考え、ギター演奏による合奏体験、ギターによる楽曲の鑑賞などを通じて、ギターが多くの人に愛される理由を探ります。この活動の後には、ドリア旋法を用いた即興演奏を軸に民謡風の音楽を創作しますが、ギターはその伴奏としても活躍します。



## 「魔王」の魅力を味わおう 第 1 学年(鑑賞)

ドイツの詩人ゲーテによる作品「魔王」。その物語性に惹かれた多くの作曲家がこの詩を歌曲の題材としました。オーストリアの作曲家シューベルトは、この詩に登場する 4 人のそれぞれの様子を注目します。彼がつけた音楽は、登場人物のそれぞれの様子をどのように描写しているのでしょうか。授業では、詩を台本として朗読劇を行い、様子が伝わる演技の工夫を考えることで鑑賞の足掛かりとします。



## 合唱表現の魅力を味わおう 全学年(歌唱)

本校で秋に行われる「けやき祭」の目玉、合唱コンクールへの取り組みです。1 学期に楽曲を決定、夏休み中に指揮者、ピアニストとパートリーダーが練習を重ねます。授業は 2 学期から練習しはじめ、本番が近くなると朝・放課後にクラス練習を行います。生徒が主体となって練習や歌い方の指示を出します。特に上級生の取り組みでは、教員の出番が無いこともしばしば。